

第27回東北森林管理局国有林野管理審議会 第1号議案

ご意見・ご質問	回答
<p>今回の貸付け予定地はアジア有数の猛禽類等の鳥類の渡りの中継地点で、アジアの生態系の豊かさの象徴的な場所です。ひいてはアジア全体の生態系にも影響する問題が内在する事業と考えます。</p>	<p>青森県外ヶ浜町には鳥類の渡りの重要な通過地である龍飛岬が所在しており、送電線に鳥類が衝突する事故が発生する可能性が懸念されたことから、事業者において平成29年度の送電線架線工事にあたり、学識経験者の指導を仰ぎながら、渡り鳥等の送電線衝突防止対策として、比較的衝突リスクの高い区間について送電線へのカラーリングを設置しているところです。</p> <p>また、この他に平成28～30年度の北斗今別直流幹新設工事における希少猛禽類の保全対策として、事業者において工事時期や施工場所の調整、及びコンディショニングなどを工事計画に反映し、加えてモニタリング調査により状況監視を行いながら、希少猛禽類への影響把握とその低減措置を行っております。</p> <p>今回の送電線増強工事においても、事業者は送電線新設工事時と同様、鳥類等の学識経験者から指導・助言を得ながら動植物への対策を講じることとしております。</p> <p>事業者側には、これらの保全対策を確実に講じるようにお伝えして進めていきたいと考えております。</p>
<p>昨今、各地で多発している地震がいつどこで起きるかわかりません。特に活断層が直下や近くに通っている場合は、想定外の地盤災害が起きる可能性があります。そのような場合も想定して事業を進めていただくよう希望します。ただし、今回の事業としては問題ないかと思えます。</p>	<p>本地域では、三厩湾から青森市西部に抜ける延長約50kmに及ぶ津軽断層が南北に位置しており、断層による送電線の影響については、送電線設備は面的な施設と異なり鉄塔が点在・連なる施設であること、青森県の西側の津軽半島を震源とする大きな地震は発生していないことや本地域周辺において崩落地や地すべりの兆候が見られる地形等が確認されていないことから、事業者において断層による影響はほとんどないものと判断しているところです。</p>